

目次

第1章	本調査研究の概要	1
1.	調査研究の背景と目的	2
2.	本報告書の構成	4
3.	調査研究の手法	6
第2章	多摩・島しょ地域における 東京2020大会開催の意義とレガシー創出	9
1.	東京2020大会の概要	10
(1)	大会ビジョン	10
(2)	大会開催までのロードマップ	10
(3)	開催期間	12
(4)	競技・種目	12
(5)	準備推進体制	13
2.	オリンピック・パラリンピック大会とレガシー	14
(1)	レガシーの定義と分類	14
(2)	ロンドン2012大会におけるレガシー	19
3.	東京2020大会に向けた関係主体の取組動向	21
(1)	関係主体別の取組動向	21
(2)	東京2020大会関連の市町村の主な取組の工程表	29
4.	多摩・島しょ地域における 東京2020大会開催の意義とレガシー創出【まとめ】	30
第3章	多摩・島しょ地域における 東京2020大会に向けた取組の現状と課題	33
1.	東京2020大会に対する市町村の意識や取組の現状	34
(1)	東京2020大会に向けた市町村の取組体制	36
(2)	東京2020大会に関する市町村の取組の現状	38
(3)	東京2020大会開催に伴う市町村が想定する影響	47
(4)	東京2020大会開催に伴う市町村の今後の取組意向	48
(5)	広域連携による市町村の取組意向	55
2.	東京2020大会に対する住民の意識や取組の現状	58
(1)	回答者の基本属性	58
(2)	多摩・島しょ地域で開催される東京2020大会競技等の住民の認知度	59
(3)	東京2020大会への住民の期待度	61
(4)	東京2020大会を契機としたスポーツ・健康等への住民の取組意向	62
(5)	東京2020大会を通じて住民がアピールしたい地域の魅力	70

3.	多摩・島しょ地域における	
	東京 2020 大会に向けた取組の現状と課題【まとめ】	71
(1)	「スポーツ・健康」分野に関する取組の現状と課題	71
(2)	「障がい者」分野に関する取組の現状と課題	72
(3)	「まちづくり」分野に関する取組の現状と課題	72
(4)	「文化・教育」分野に関する取組の現状と課題	73
(5)	「経済・観光」分野に関する取組の現状と課題	73
第4章	多摩・島しょ地域の東京 2020 大会に関わる特性把握	75
1.	地域特性分析の枠組み	76
2.	分野別の地域特性分析結果	77
(1)	「スポーツ・健康」分野に関する地域特性	77
(2)	「障がい者」分野に関する地域特性	84
(3)	「まちづくり」分野に関する地域特性	86
(4)	「文化・教育」分野に関する地域特性	88
(5)	「経済・観光」分野に関する地域特性	91
3.	地域特性を踏まえた東京 2020 大会への取組の基本的な方向性	96
第5章	多摩・島しょ地域における	
	東京 2020 大会のレガシー創出に向けた取組の提言	99
1.	多摩・島しょ地域らしいレガシー創出に向けた取組の理念	100
2.	多摩・島しょ地域で創出すべきレガシーと取組方策	102
3.	レガシー創出に向けた取組の実践方法	103
(1)	ウォーキング・ジョギング・サイクリングを促進するコース開発・拠点づくり	103
(2)	現有施設等を活用した事前キャンプ等誘致活動の効果的・効率的な展開	113
(3)	障がい者に関するきめ細やかな理解促進	123
(4)	まちの総点検・華のある景観形成	131
(5)	地域で活躍するボランティアの確保	139
(6)	地域の魅力・お宝の再発見～宿泊客による滞在型観光の促進～	146
あとがき		153
巻末資料		155

